

編集後記

豪雨災害 異常高温等と自然に振り回された夏も暦の上では早や白露の候となりました。

〔生涯教育講座〕は今回で121回を数え、島根大学医学部の先生に投稿して頂いた2題です。基礎医学の方から、暑熱馴化による唾液分泌機能亢進メカニズムの解説と口腔乾燥症（ドライマウス）の修復に役立つ方法として温熱刺激による可能性を示唆して頂いた。もう1題の臨床面からは、高齢者糖尿病診療の新たな視点と題して、所謂ロコモティブシンドロームの主因ともいえる骨粗鬆症、筋肉減少症（サルコペニア）について、その病態と治療についてであります。

〔臨床・研究〕としては3題の発表と、症例報告4題を収載しました。多忙な臨床の中からペーパーにすることに、不勉強な編集子としては深い敬意を払いたと思います。

〔研究会抄録〕は乳腺疾患研究会からで、本研究会は今回で25回を数える。今では乳癌の治療は限られた施設で行われるが、パラメディカルからの発表もあった。

例年は6月に発行される予定でしたが、暑さの為か今回はご発表が少なくて発刊が遅れて申し訳ありませんでした。間もなく新涼灯火の候となります。奮ってご投稿お願い致します。

(O.O)

島根医学編集委員

児玉和夫，貴谷 光，浅野博雄，大居慎治，沖田旺治，
齊藤洋司，佐藤比登美，小林祥泰，井川幹夫，中島健二，
小阪真二

島根医学

平成30年6月30日発行

発行者 島根県医師会
出雲市湖陵町
編集 編集者 児玉和夫
発行所 松江市学園南2丁目3番11号
有限会社 松陽印刷所